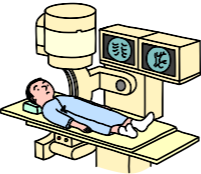





診療計画説明書 **経皮的冠動脈形成術 手首 2泊3日**

| 退院基準 | 合併症の症状・所見がない | | | |
|------|--|---|---|---|
| 経過 | 入院日（治療前日） | 治療当日 | | 退院日（治療翌日） |
| | | 治療前 | 治療後 | |
| 月日 | / | | / | |
| 達成目標 | 身体的準備ができています | | 合併症の症状・所見がない 穿刺部に問題がない | |
| 処置 | 必要に応じてレントゲン、血液検査などを行います 治療の時に針を刺す部位の動脈の確認をします 点滴の針を入れます （点滴のない場合は治療当日に入れます） 必要に応じて心電図モニターをつけます | 手術着に着替えて下さい （ズボン、靴下は着用しないで下さい） おむつを着用してください 必要に応じて尿管を留置します 除毛をすることがあります | ベッドで部屋へ帰り、心電図モニターをつけます 止血のため圧迫帯を巻きます 4～5時間後、圧迫帯をはずします | 血液検査を行います 絆創膏をはがします 化膿止めの軟膏を塗ります 1日3回（朝、昼、夕）3日間使用して下さい 心電図モニターをはずします |
| 注射薬 | 必要な方は点滴を行います |  | 点滴を行います 飲水と尿の程度により点滴を追加することがあります | |
| 内服薬 | 休薬の指示がない場合はいつも通り内服して下さい | | 治療内容により薬が開始になる場合があります | |
| 食事 | いつも通り食事ができます | やや控えめにしておくとよいでしょう | 寝たまま食べて下さい ただし、帰室2時間後の起立テストで合格した後は起き上がって食事ができます ご飯をおにぎりにします 水分は多めにとりましょう | |
| 安静度 | 病棟内の歩行ができます | | 治療後はベッドの上で安静となります 帰室2時間後に起立テストを行い、合格後は自由に病棟内を歩行できます 圧迫中の手首もしくは肘は曲げないでください | 病棟内の歩行ができます |
| 排泄 | トイレに行けます |  | 動けない間の排泄は看護師介助で行います 男性：尿器を使用してください 女性：尿管を入れたままです ※起立テスト合格後はトイレに行けます 翌朝8時まで尿量の測定をします | トイレに行けます |
| 清潔 |  | | | |
| 説明同意 | 治療の時間は決まり次第お知らせします 化粧・マニキュアは落として下さい ご不明な点は主治医、看護師にお尋ねください 準備するもの ①薬のみ又はストロー ②スプーン | 眼鏡・義歯・時計・指輪・ヘアピンなどの装飾品をすべてはずしてください 造影剤を使用すると体が熱く感じることがあります | 水分摂取を心がけて下さい 胸部症状がある場合や気分が悪いとき、穿刺部の腫れや出血がある場合はお知らせ下さい | 異常が無ければ昼食後退院できます  |

* 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わります

* 入院期間や治療内容は現時点で予想できるもので、症状により変わります

岐阜市民病院 循環器内科 令和4年3月改訂